

警察庁によると、2017年4月末の特殊詐欺の認知件数は5669件で、前年同時期と比べ増加。被害額は117億円で、前年同時期と比べ減少している状況ですが、親族を装って高齢者に電話をかけ、金塊を購入させる新手口が東京都内で発生しています。

内容は、息子を装った男から「会社の書類が入ったカバンを置き忘れた。お金を工面してほしい」と電話

新手口の特殊詐欺

があり、自宅を訪れた同僚を名乗る人物に現金をだまし取られた。その後、「金を購入し、預けてほしい」と持ちかけられ、定期預金を解約し、金塊を購入。自宅に郵送され

た金塊を男らに手渡しました。

大半の高齢者は、「自分は大丈夫。被害には遭わない」と考えています。自分にも起こりうるということを、周りの人が教え、被害を防ぎましょう。

防犯一口メモ